

庁舎等清掃
競争入札参加資格審査申請の手引

北海道胆振総合振興局総務課

令和５年２月１７日北海道胆振総合振興局告示第３０号で公告した清掃業務の委託契約に関する競争入札に参加を希望する方は、法人又は個人を問わず、この手引により競争入札参加資格審査の申請を行ってください。

【書類の確認】

清掃業務の委託契約に関する競争入札参加資格審査の申請にあたり、今回お渡しする書類は次のとおりですので、申請書を作成する前に必ず確認してください。

- 競争入札参加資格審査申請の手引
- 競争入札参加資格審査申請書

【注意事項】

- 申請書を作成する際は、この手引きをよく読み、誤りや記入漏れがないようにしてください。

1 庁舎の清掃の範囲

この資格における「庁舎の清掃」とは、次の庁舎並びにその構内敷地及び附属施設を清掃することを言います。

(㎡)

庁舎名	建物清掃面積	外回り	計（庁舎の清掃面積）
胆振総合振興局苫小牧合同庁舎	926.1	1,358.52	2,284.62

2 資格要件

- (1) 令和4年度に有効な道の競争入札参加資格のうち庁舎等清掃の資格を有すること。
- (2) 道が行う指名競争入札に関する指名を停止されていないこと。
- (3) 暴力団関係事業者等であることにより、道が行う競争入札への参加を除外されていないこと。
- (4) 入札に参加しようとする者の間に、資本関係又は人的関係がないこと。

なお、資本関係又は人的関係とは次に掲げるものをいう。

また、当該関係がある場合に、入札参加資格申請を取り下げる者を決めることを目的に当事者間で連絡を取ることは、競争入札心得第4条第2項に該当しない。

ア 資本関係

次のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社（会社法（平成17年法律第86号）第2条第3号の規定による子会社をいう。以下同じ。）又は子会社の一方が会社更生法（平成14年法律第154号）第2条第7項に規定する更生会社又は民事再生法（平成11年法律第225号）第2条第4号に規定する再生手続が存続中の会社（以下「更生会社等」という。）である場合を除く。

- (ア) 親会社（会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。）と子会社の関係にある場合
- (イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係

次のいずれかに該当する二者の場合。ただし、(ア)については、会社の一方が更生会社等である場合を除く。

- (ア) 一方の会社の取締役等（会社の代表権を有する取締役（代表取締役）、取締役（社外取締役及び指名委員会等設置会社（会社法第2条第1項第12号に規定する指名委員会等設置会社をいう。）の取締役を除く。）及び指名委員会等設置会社における執行役又は代表執行役をいう。以下同じ。）が、他方の会社の取締役等を兼ねている場合
- (イ) 一方の会社の取締役等が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を兼ねている場合

ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合

上記ア又はイと同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合

(5) 資格審査の申請をする日の直前2年間に、1に定める契約と種類及び規模をほぼ同じくする契約を誠実に履行した者であること。

ただし、4に定める資格審査申請の日において契約期間中であるものについては、契約不履行又は契約違反がないと認められること。

(6) 北海道内に本店を有し、胆振総合振興局管内に本店、支店又は営業所等を有すること。

3 申請書の受付期間

資格審査申請書の受付は、次の期間に行いますので、この期間内に申請手続を終わらせてください。

なお、郵送又は民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者、同法第9項に規定する特定信書便事業者若しくは同法第3条第4号に規定する外国信書便事業者による同法第2条第2項に規定する信書便による送付でも受付を行います。この場合、申請書は折らないで封筒に入れ、封筒表面左側に『苫小牧合同庁舎清掃業務資格審査』と記載してください。

受付期間 令和5年2月17日(金)から令和5年2月27日(月)まで

受付時間 午前9時から午後5時（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日を除く。）まで

送付締切 令和5年2月27日(月)午後5時までに到着したものまで有効とします。

4 申請書の提出先

(1) 提出先の住所 〒051-8558

北海道室蘭市海岸町1丁目4番1号むろらん広域センタービル4階

(2) 提出先の名称 北海道胆振総合振興局総務課職員・財産係

5 審査結果の通知

資格審査の結果は、資格の有無に関わらず、令和5年3月上旬に通知します。審査結果通知書は、落札が決定するまで大切に保管してください。もし、通知書を紛失した場合は、再発行しますので、直ちに文書により申し出てください（所在地、商号又は名称、代表者の役職及び氏名を記載し、代表者印（実印）を押印した文書を北海道胆振総合振興局総務課長あてに提出してください。）。

6 提出書類

競争入札参加資格審査の申請に必要な書類は、次のとおりです。

提出書類（各 1 部）		提 出 要 領
競争入札参加資格審査申請書 （※）	◎	8 の競争入札参加資格審査申請書の記入方法により作成してください。
特定関係調書	◎	競争入札参加資格者名簿（清掃業務）により確認し、記入してください。
類似契約履行実績調書	◎	履行実績を証する書類として契約書の写しを添付してください。
契約履行実績証明書	○	※契約書の写しを添付できないときに提出してください。
委任状	○	・ 委任の範囲が具体的に記載してあること （※一般競争入札参加資格審査申請に関すること。） ・ 委任者、受任者の氏名及び住所の記載があること。

（注） 1. ◎印は、必ず提出しなければならない書類です。

2. ○印は、該当するときに提出する書類です。

3. 添付書類のうち外国語で記載されたものがあるときは、日本語の訳文を付記又は添付してください。

4. 添付書類のうち金額表示が外国貨幣となっているものがあるときは、7 の申請書類作成の一般的注意事項（4）を参照し、日本円に換算したものを付記又は添付してください。

7 申請書類作成の一般的注意事項

- （1）書類の記入は、黒のボールペンを使用し、楷書で明瞭に記入してください。ゴム印が利用できる箇所は使用しても差し支えありません。（パソコン等による作成も可）
- （2）記入後に訂正するときは、訂正箇所を二本線（＝）で消して競争入札参加資格審査申請書の代表者印又は実印を押印し、その上に訂正する字句・数字等を記入してください。
- （3）申請書類に記入する言語は「日本語」とし、金額表示は「日本円」とします。
- （4）金額表示を外国貨幣から日本円に換算するときは、審査基準日における出納官吏事務規定（昭和 22 年大蔵省令第 95 号）第 16 条に規定する外国貨幣換算率により換算してください。

8 競争入札参加資格審査申請書の記入方法

○ 年月日

申請書の提出年月日を記入してください。

(1) 申請者

○ 郵便番号

7桁の郵便番号を正確に記入してください。

○ 所在地

法人は、登記簿上に本店の所在地、個人は、営業の本拠となっている住所を記入してください。

なお、外国事業者は、本店の所在する国名も記入してください。

○ 商号又は名称

法人は、登記簿上の商号、個人は、使用している名称（屋号等）を記入してください。

○ 代表者

法人は、登記簿上の代表者の役職名及び氏名、個人は、戸籍上の氏名を記入してください。

なお、外国事業者は、当該国の管轄官庁又は権限を有する機関に届け出ている代表者の役職名及び氏名を記入してください。

○ 印

法人は、代表者員（法務局登録印鑑）、個人は実印（市区町村登録印鑑）を押印してください。

なお、外国事業者は、代表者の署名でも差し支えありません。

代理申請をする場合は、押印は不要です。

○ 電話番号

市外局番、市内局番及び番号の間は“-”で区切り、左詰めで記入してください。

○ 担当者氏名

当課担当職員からの問い合わせについて、窓口となる方の氏名を記入してください。

なお、申請者の住所、電話番号と異なるときは、担当者の営業所等の名称及び営業所等の電話番号を併せて記入してください。

(2) 申請代理人

○ 郵便番号

7桁の郵便番号を正確に記入してください。

○ 所在地

委任状の「受任者」欄の住所を記入してください。

○ 代理人名

委任状の「受任者」欄の氏名を記入してください。

○ 電話番号

市外局番、市内局番及び番号の間は“-”で区切り、左詰めで記入してください。

(3) 胆振総合振興局管内の営業所等

胆振総合振興局管内に支店、営業所等について記入してください。

※申請書の「申出事項」の内容に相違ないことを確認し、申請書を提出してください。